

7月7日・小須戸中学校道徳公開授業

思いやりの心を育む ～大人の関わり～



小須戸中学校校長 野本 翼

一つの投書

学校帰りの電車の中でこのことである。だいたいおぼえていたが、中程に空気ができており、その真ん中に小さなおぼあさがみ込まれてきた。病氣などではなさそうだが、余程お疲れなのだろう。お気の毒に思っていると、私と同時に乗ってきた女子高生二人が突然声をたてて笑いだした。アイドル歌手のような、かわいいう声である。「何、あれ。ボケてんじゃない」「うちのババアがあんな事したら、あたし縁切っちゃう」あまりのことに心臓がドカンと殴られたような気がした。おぼあさの背中がまた少し小さくなった。しばらくして駅に着くとおぼあさはやつと座ることができた。

私には忘れられない。これからはますます増える老人への配慮、困っている人を見ても手を差し伸べるどころか、悪口雑言を並べたてる若者。おぼあささんのあの姿は、どこかに心を置き忘れたような今の社会への抗議だったのかもしれない。私の後ろに、二人の話を聞きながらにやにや笑っている中年女性がいた。彼女は自分も老いつつあることをまだ知らない。

町田市 長島 桂子
(高校生 17歳)

ひと昔前までは、思いやりは日本人の国民性を表す性格特性の一つではなかったでしょう。しかし、多くの人は現在、若者の「ジコチュウ」「関係ない」という表現や、いじめ、暴力などが世間にはびこったり、対人関係の貧しさに危機を感じているのではないのでしょうか。文部省は、今の青少年には人間関係づくりの未熟さがあると指摘しています。また中央教育審議会は、平成十年六月に「新しい時代を拓く心を育てるために」と題する答申を行いました。その副題が、「次世代を育てる心を失う危機」とされていることに注目したいものです。確かに子どもには年々人間関係づくりの阻害要因が多くなってきたといえます。だから、前記の答申が、もう一度家庭を見直そう、思いやりのある明るい円満な家庭をつくらう、子どもたちが真にそれを望んでいる。地域社会の力を生かそう、異年齢集団の中で子どもた

小須戸公民館報

発行 小須戸町中央公民館
〒956-0101
新潟県中蒲原郡小須戸町
大字小須戸117番地
TEL (0250) 38-2234
FAX (0250) 38-5210
編集 公民館報編集委員会

ちょこっと一言 (148)

ものは考えよう
先日、役場から児童手当の改正で支給の対象年齢が拡大されたので必要な書類を提出するようとの案内がありました。六才の次男もその対象になっているとは、案内を見るまで全く気付かずにいましたので、期間は短くても支給されるだけ



新町三
橋利恵子さん

でも良かったと、内心喜んで夫に話したのですが、「三才から今までの支給されなかった分を考えると少し損したような気分だけど、そうやって何でも物事を良い方に考えられて幸せなヤツだなあ。」と言われてしまいました。これはほめられたのでしょうか？ものは考えようです。前向きに行きましょう。

「男はつらいよ」にみる
思いやり
この喜劇が恐ろしいほど、大衆に長い人気を保ち続けてきたのは、寅さんのやさしさに尽きるかと思えます。そのやさしさ(思いやり)の背景を考えると「男はつらいよ」が登場した一九七〇年代は高度経済成長を果した後、だんだんひずみをあらわしてくる頃です。寅さんは社会の落ちこぼれです。「男はつらいよ」の意味あいは、高度経済成長の頃から「ふれあい」がなくなって、固く冷たくなった日本社会に対して笑いを交えながら、やさしさと思いやりを訴え続けたところにあります。

思いやりは、さまざまな人間になり、思いやりのある人間になれたと言えるでしょう。不幸な星のもとに生まれながらも育ての母親がそのような愛情をもって接してくれたからなんだろうと思うのです。大人は...

第五十五回 県展入選 おめでと〜いさいます

今回の県展で、我が町から書道部門で二名、写真部門で六名の方々が入選されました。

〔書道〕
竹石千鶴子(中央町一)
菊地 伸一(新町四)

〔写真〕
徳永 繁(新町一)
渡辺 吉夫(本町一)
風間 文(若葉町一)
風間 忠雄(花園町二)
本間 栄子(新町一)
吉井 久好(新保三)

敬称略
なお、作品紹介は七月号、八月号、九月号、十月号で紹介させていただきます。



〔良寛の歌〕



竹石千鶴子さん

良寛さま生誕百七十年を、記念して心をこめて書きあげました。

〔着陸〕



徳永 繁さん

新潟飛行場で、お昼頃着陸の写真です。



スポーツ全国大会 出場選手紹介

第十七回全日本小学生ソフトテニス大会
八月五日〜七日にかけて、四日市市で行われます。
保科友佳里 矢代田六(小五) 増井晴菜 矢代田四(小五)
◎第八回全国中学校空手道選手権大会
八月十七日〜十八日にかけて東京武道館で行われます。
藤井美緒 うでこき(中三) (インターハイ)
◎全国高校総合体育大会 (インターハイ)
八月に岐阜県で行われます。
〔レスリング〕
50kg級 木伏洋行 矢代田十二 三条工業高校三年
63kg級 斎藤裕也 矢代田十二 新潟工業高校三年 (テニス)
渡辺航介 蔵町一 新潟第一高校三年 ※健闘を祈ります。

指きりげんまん それがイチローの 野球人生のスタート

鈴木宣之さんトークショー 第十七回文化講演会終る



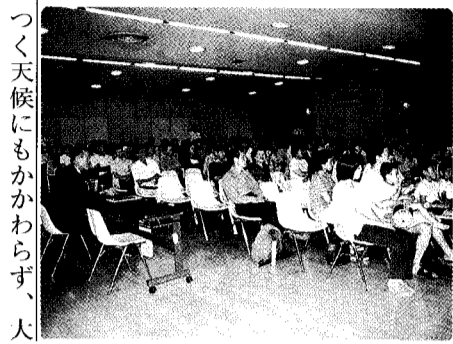
は、事によつたら「おかしな親子」と見られかねない(笑)と。そして「プロになれるぞ」と言いつづけたそうです。又、「家では、小学生のイチローの足の土踏まずのマッサージを毎日行いました。親子のスキンシップは照れくさいが大切です。」と訴えていました。

鈴木宣之さんは、親は子どもには態度で示して、言葉でも示すことが必要と強調されました。

当日の聴衆は約百七十名で三階ホールが後ろまで満杯になりました。あつという間の一時間三十分でした。

講演会のおと、小須戸を出発する鈴木さんは気さくな態度でファンの子どもたち数人にテレフォンカードをプレゼントして、名古屋へ帰りました。

鈴木さんは「イチローが小学校三年の時に、これから四年間マンツーマンで親子で野球をしつづける指切りげんまん(男と男の約束)をした。それがイチローの野球人生のはじまりだった。」と振り返りました。



鈴木さんは「イチローが小学校三年の時に、これから四年間マンツーマンで親子で野球をしつづける指切りげんまん(男と男の約束)をした。それがイチローの野球人生のはじまりだった。」と振り返りました。

六月二十五日(土)中三六六十日

を親子で野球をしつづける様

開催されました



6月24日(土)、中木公園において建設課・町造園緑化組合共催で「庭木剪定講習会」が行われました。当日はあいにく小雨のばら

はじめに長沢信善小須戸町造園緑化組合長の「剪定と病害虫」についての講義があり、参加者はメモをとりながら熱心に薬剤の調合や散布の時期などの内容に聞き入っていました。

次に緑化組合員の指導のもと、参加者それぞれが剪定ばさみを手伝い、枝の剪定の実技を教わっていました。

催し物ご案内

☆中学校プール
町民一般開放のお知らせ

●開放期間
七月十六日(日)から
八月十二日(土)まで

●曜日と時間
月曜日から土曜日は
午後五時三十分～七時三十分
日曜日は
午前十時～十一時三十分
午後一時三十分～五時

●利用上の注意
一、小学生以下は保護者同伴。
又は必ず責任のもてる成人が同伴して下さい。
二、中学生利用可。(日曜日のみ)
三、飲食・喫煙は禁止です。
四、疾病のある人は遊泳できません。

☆八月のおもしろ雑学講座
日時 八月十一日(金)
午後七時三十分～九時

会場 中央公民館二階会議室
テーマ 「再発見!! 中蒲原郡の歴史と文化財」
講師 武田和夫さん
(榊田学会会員)

☆夏休みスペシャルイベント
「かみしばい」を楽しむ集い
街頭紙芝居を始めて二十五年になる、大ベテランの演者をお迎えして、昔なつかしい紙芝居を披露して頂きます。
大人も子どもも、一緒に楽しむのが釘付けになることまちがいない!!
どうぞ、お楽しみに。

◆諏訪神社(諏訪町一)
八月九日(水)
午前十時～十一時
雨天もしくは猛暑の場合は氏子会館(諏訪神社の前)で行います。

◆ふれあい会館
八月九日(水)
午後二時～三時

図書だより

☆消防団より
新潟県消防大会(八月六日(日)、糸魚川市陸上競技場で開催)で、小型ポンプ操法競技(十一時四十分開始)に三市中蒲原地区を代表して小須戸町消防団が参加します。大会へ向けて練習に励んでいまして、町民の皆様のご声援をお願い致します。

中央公民館

▲嘘をもうひとつだけ
東野 圭吾

○アメリカが日本を捨てる日
潮 匡一

○崩れ
幸田 文

○薔薇の木の下の
小池真理子

○おちゃっぴい
宇江佐真理

○カノン
篠田 節子

○幽霊指揮者
赤川 次郎

○エンガッツイオ指令塔
筒井 康隆

○陰陽師 生成り姫
夢枕 獏

○ひとりの女
群 ようこ

○神の子どもたちはみな踊る
村上 春樹

○男
柳 美里

○虚の王
馳 星周

○暗夜
志水 辰夫

○聖の青春
大崎 善生

○私が生き抜いた中国
韓 瑞穂

VOICE & VOICES

私は思う

私は考える

主人の存在

二ヶ月程前、主人に不治の病の疑いがあった。体の調子が悪くて病院で検査を受けた。はっきりした病名がわからず月に何回も検査に通った。主人から「いづれ俺は仕事ができなくなる。おまえから働いてもらわないと...」という言葉だった。

今まで専業主婦として「亭主元気で留守がいい。」などと気楽に生活していた私が、まだ、六、四、二歳の子どもを抱え、仕事をしながら病気の主人を看、家のことをしながら、これからの人生、生きていかなければならぬのかと思つたらどうしたらいいのか悩んだ。日頃、食欲旺盛の私も、四、五口食欲がなく落ち込んだ。

しかし主人の気持ちを考えると私なんかよりもっとつらいはずだ!自分の人生、妻子、両親と色々考えることがたくさんあるだろう。そのことを考えると夜も眠れないのではないかと、好きなタバコをやめ、体の調子が悪くても仕事に行き、愚痴、つ言わない主人に私はあらためて「なんてすごい人なんだらう。」と思つた。その主人を私は今まで大切にしてきたらうか。考えると申し訳なく涙を流す日もあった。

三日前、最終結果が出た。一応不治の病の疑いは晴れた。私は本当に良かったと涙が出ました。このことを通して、主人の存在、健康の有難さをつくづく感じさせられました。無駄ではない私の体験でした。

主人が大好きな一主婦

ふれあい電話相談

教育相談をはじめ、いろいろな電話相談に応じます。

◆八月の相談日
四日(金)～十一日(金)
十八日(金)～二十五日(金)

◆受付時間
午後一時～五時

◆電話番号
三八一三三〇〇

◆お名前、言わないでください。
◆秘密は、固く守ります。

文芸欄

郭公の鳴き止んでまた物忘れ
丸山虚秋

一枚の竹皮を脱ぐしじまかな
坂井隆思

人恋うる都忘れの濃紫
田中美根子

誰かあるごと一本の山法師
中野太浪

戦風桜ん坊を探しに行く
吉田素系

父の日やひとり任地に声交し
中野雅世

青葉木菟ひときわ光る星ひとつ
吉沢文子

目借時空白のある農日記
丸山栄子

薫風やマラソンの吾子通り過ぐ
東樹ちよ

ママになる実感貰う母子手帳
高橋ただし

母子手帳もう東大に夢をかけ
渡辺信子

ストレスを手帳に書いて気を晴らす
保科一路

黒皮の手帳が知っている秘密
小林みる

シリーズ 「今、子どもたちは」(47)

いじめ撲滅0憲章

当校が生徒会を中心にして「いじめ撲滅」に取り組んで四年が経ちました。最初は「いじめ撲滅宣言書」で始まった小さな取組が、いじめに関する生徒集会での討論会そして「いじめ0標語」と、年度を追うごとにその規模が大きくなってきました。そして、平成十一年度は全校生徒が真剣になっていじめ問題に取り組んだ一年間でした。学級討議を何度も重ね、生徒集会も開きました。受験を控えた三年生が中心となつていじめ劇も上演され、その集大成として「いじめ撲滅0憲章」が採択されました。今年度も生徒会では「いじめ問題」を真剣に考えていま

